

「みんなで減災」県民総ぐるみ運動行動計画の改定について

令和 2 年 5 月 みんなで減災推進課

1 趣旨

平成 27 年度に策定した現行計画（5 年間：平成 28～令和 2 年度）が終了することから、現行計画に基づく、これまでの取組の振り返りや、状況変化を踏まえ、現行計画の改定に向けた進め方を整理する。

2 改定に向けた基本方針

(1) 計画期間

令和 3 年度～令和 7 年度

(2) 見直しのポイント

避難行動の調査分析結果の反映

- 県民に、豪雨災害に関する正しい知識を習得してもらう必要がある
- 「他者の力」を利用する
- 避難の実行可能性を高める避難場所の再考

「みんなで減災」県民総ぐるみ運動推進会議構成機関のこれまでの取組の振り返り

- 各構成機関が抱えている、取組の課題についての洗い出し
- 各構成機関による、新たな取組の掘り起こし

3 検討体制

(1) 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動推進会議」

(2) 庁内横断的組織（「広島型避難行動推進プロジェクトチーム」）

「自助」「共助」「公助」の取組を一体的に推進することを目的に、防災・減災にかかわる取組を行う関係各局を構成員とした庁内横断的組織（PT）において、検討。

4 スケジュール案

- 令和 2 年 6 月
幹事会の開催
 - ・ 現行行動計画の検証及び次期行動計画の方向性の検討
- 令和 2 年 7 月
幹事会の開催
 - ・ 次期行動計画（骨子案）検討
- 令和 2 年 10 月
幹事会の開催
 - ・ 次期行動計画（素案）検討
- 令和 2 年 12 月
推進会議の開催
 - ・ 次期行動計画（最終案）検討・策定